天吊り金具(YM-21)
取扱説明書

CASIO

この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

本製品はカシオ製データプロジェクターを天井に取り付けるための天吊り金具です。

- 取り付け不備、組み立て不良、取り扱い不備による事故、損害および逸失利益などにつきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書に使用されているイラストは、取扱説明書用に特別に作成されたもので、一部、実際の製品と異なることがあります。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

安全上のご注意

■絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その意味は次のようになっています。

警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています(左の例は感電注意)。
	⦸記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な禁止内容です(左の例は分解禁止)。
	●記号は「しなければならないこと」を意味しています。この記号の中の表示は、具体的な指示内容です(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

⚠ 警 告

- 本製品は、十分な技術、技能を持った取り付け工事専門業者が施工を行うことを前提として販売しています。専門業者以外のかたは施工しないでください。落下事故等の原因となります。

- 不完全な組み立ては、落下事故等の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 強度が十分に確保できるように、適切な方法で組み立てる
  - ネジは完全に締め付ける

!

- 本製品はプロジェクターを取り付けると、約4Kgになります。取り付けの際には、次のことは必ずお守りください。
  - 使用するアンカーやボルト類の許容荷重を計算する
  - プロジェクターの構造、強度を十分に確認して、最適な方法で取り付ける

使用上のご注意

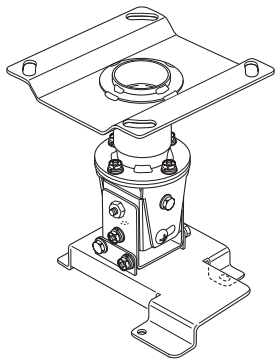
⚠ 警 告

- 本製品は回転式ではありません。傾き／角度を調整後は、ネジを締めた状態で絶対に回転させないでください。設置後の傾き／角度調整は工事専門業者で行ってください。落下事故の原因となります。
- 取り付け施工後は、ボルト、ビス、ナットを絶対に緩めないでください。落下事故の原因となります。
- 本製品に絶対にぶらさがったりしないでください。落下事故、けがの原因となります。

- プロジェクターの設置に関するメンテナンスを行う場合には、必ず工事専門業者で行ってください。
- プロジェクターのメンテナンスについては、プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。
- **天吊り設置時は、必ず天吊り専用の交換ランプをご使用ください。適切なランプを使用しないと、輝度が暗くなったり、ランプの寿命が短くなることがあります。**

同梱品について

箱を開けたら、まず以下の同梱品が全部そろっているかどうかをご確認ください。

天吊り金具

プロジェクター留めネジ3本(M3×8)ワッシャー付

プラスドライバー、ボックスドライバー、六角レンチ、スパナなどをご用意ください。

⚠ 警 告

- 梱包を解いた時、本機のネジは仮留めの状態になっています。取り付けの前に必ず十分に締め直してください。落下事故等の原因となります。

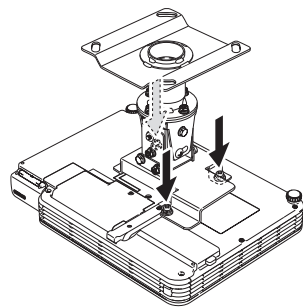
プロジェクター設置時のご注意

- プロジェクターを設置する際には、蛍光灯やエアコンなどの電気製品から離してください。蛍光灯の種類によっては、プロジェクターのリモコンが誤動作する場合があります。
- プロジェクターのエラー等の解除、内部回路の保護および、省エネルギーのために、プロジェクター本体の電源キーで電源オフできるように設置してください。
- ノイズ等のない最適な投映画面にするため、パソコン等と接続するケーブルは10m以下にすることをお薦めします。また、ACコードと接続ケーブルは離して接続してください。
- レンズや内部の光学部品に汚れが付かないよう、ほこりや湿気の少ないところに設置してください。
- 高温や低温のところには設置しないでください。故障の原因となります。(プロジェクターの使用温度範囲:5℃～35℃)
- 直射日光等の入る部屋では、カーテンを引くと投映画面が見やすくなります。
- プロジェクターの周囲に障害物や物を置かないでください。特に排気口は30cm以内に障害物や物を置かないでください。
- プロジェクターの底面にある吸気口もふさがないようにご注意ください。
- プロジェクターからの光や熱風で、周囲が変色することがあります。

取り付け方法

天吊り金具をプロジェクターに取り付ける

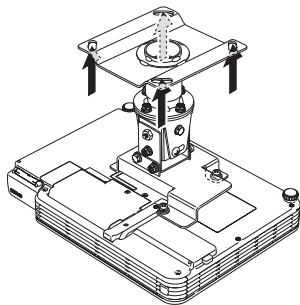
1. プロジェクターの底面を上にして、置きます。

2. 図のようにプロジェクターに天吊り金具をセットして、プロジェクター留めネジ(3本)で取り付けます。

※ 説明例のプロジェクターにはXJ-S46を使用しています。

天井に取り付ける

⚠ 警 告

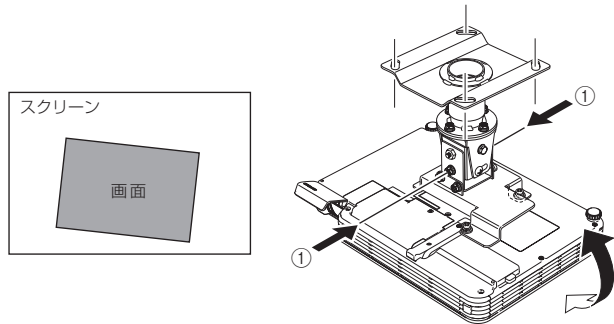
- 梱包を解いた時、本機のネジは仮留めの状態になっています。取り付けの前に必ず十分に締め直してください。落下事故の原因となります。

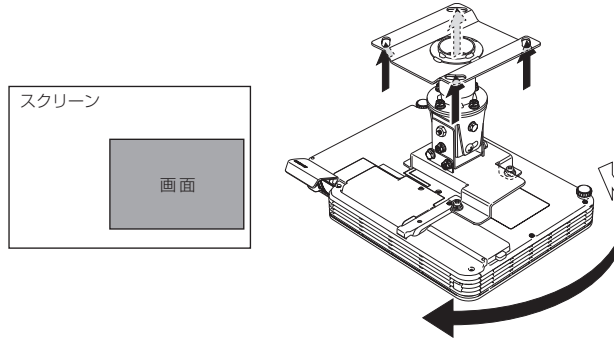
天吊り金具の4つの長穴部を天井に付けて、ネジ、ナット等で固定します。
取付の各寸法は裏面の「寸法図」をご覧ください。

傾き／角度を調整する

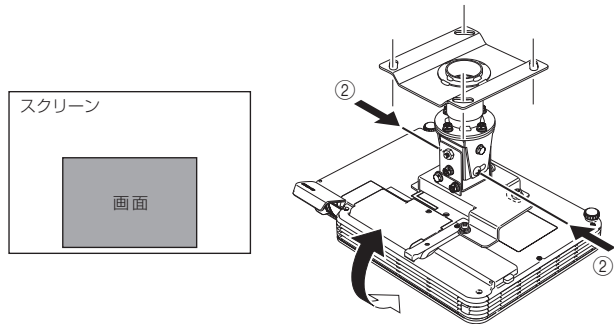
⚠ 警 告

- 傾きや角度を調整する際には、プロジェクターを下からしっかりと保持してください。調整後、すべてのネジを十分に締め直してください。落下事故の原因となります。

1. 傾き調整(調整可能範囲:上下約±5度)

スクリーンに対して投映画面が傾いている場合、傾き調整ネジ①(両側とも)をゆるめて、プロジェクターの左右を上下に動かして調整してください。

2. 左右角度調整(調整可能範囲:左右に各々約5度)

スクリーンに対して投映画面が左右にずれている場合、天井に留めているネジやナット等(4本)をゆるめて、プロジェクターを水平方向に回転させて調整してください。

3. 上下角度調整
(調整可能範囲:上方へ0度～下方へ約15度)

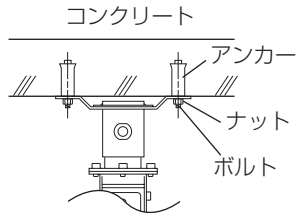
スクリーンに対して投映画面が上下にずれている場合、上下角度調整ネジ②(両側とも)をゆるめて、プロジェクターを垂直方向に回転させて調整してください。

天井への取り付け例

コンクリート構造の場合

⚠ 警 告

- 天井に取り付ける際には、プロジェクターと天吊り金具の重量および、横ゆれに十分耐えられるように、適切な部品（ナット、ボルト等はM8以上）を使用してください。落下事故の原因となります。
- 取り付けの強度不足等による落下事故につきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

1. 市販のアンカーとボルトをコンクリートに固定してください。

2. 市販のナットで天吊り金具を固定してください。

ランプの交換について

ランプ交換の時期について

ランプの累積使用時間が2000時間を超えると、LAMPインジケーターが赤点滅し、ランプ交換時期を知らせるメッセージが表示されます。
このメッセージが表示されてもランプの交換を行わずに100時間を超え使用を続けた場合、LAMPインジケーターが赤点灯し、ランプ寿命を知らせるメッセージが表示され約10秒後にOFF状態となります。
メッセージが表示された場合は「ランプを交換するには」に従って、速やかにランプ交換を行ってください。

ランプを交換するには

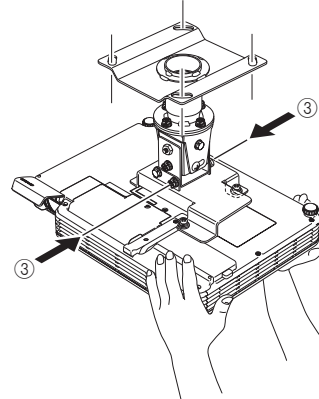
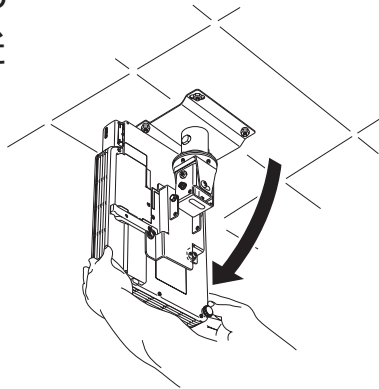
⚠ 注 意

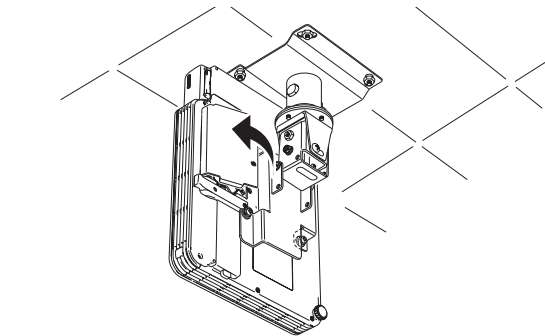
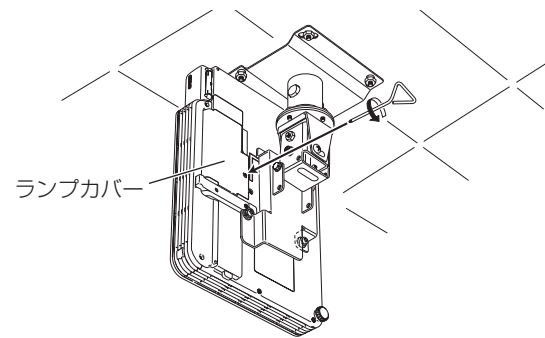
- プロジェクター使用中は、ランプやランプの周辺が非常に高温になります。プロジェクターの電源を切り、POWER/STANDBYインジケーターがオレンジ色の点滅から点灯に変わったのを確認後、プロジェクターからACコードを取り外し、60分以上放熱させた後、ランプの交換を行ってください。動作中や停止直後は、ランプやランプの周辺が高温のため、触れるとやけどをするおそれがあります。
- ランプを交換する際は、必ず各モデル専用の指定のランプをご使用ください。指定のランプ以外は使用しないでください。
- プロジェクターの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。ランプは、衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより、大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態になることがあります。また、ランプの個体差や使用条件によって割れるものと割れないものがあります。
- ランプカートリッジのガラスの部分に手で触れないでください。ランプの破裂や寿命が短くなる原因となります。
- ランプ破壊時には、ランプハウス内にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部のガスがプロジェクターの吸気口／排気口から排出されることがあります。ランプ内部に含まれているガスは、水銀が含まれていますので、破裂した場合は十分な換気を行ってください。ガスを吸い込んだり、目に入った場合は、速やかに医師にご相談ください。
- 万一ランプが割れた場合は、ガラスの破片でけがなどをしないようにご注意ください。万一ランプが割れた場合は、ご自分でランプ交換を行わずに、販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に修理をご依頼ください。
- ランプは水銀物質を使用しています。ご使用後のランプは、各自治体の規制に従い廃棄してください。

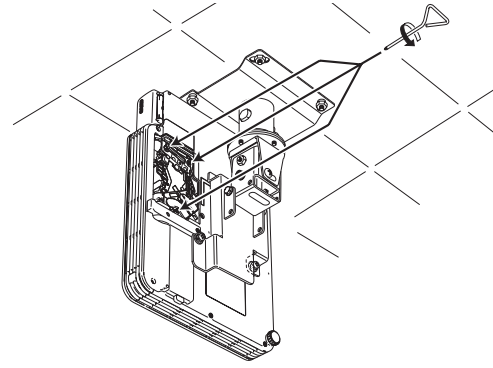
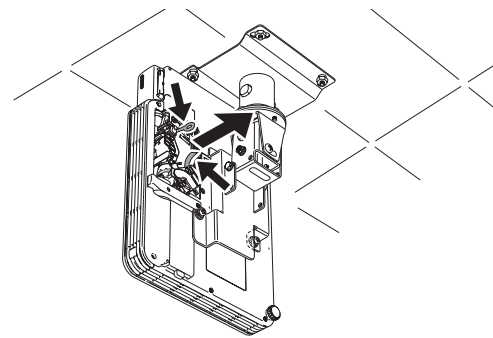
1. プロジェクターの電源を切り、ACコードを取り外します。

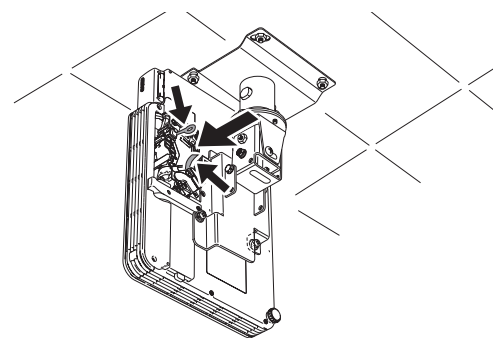
2. プロジェクターのランプが完全に放熱するまで放置します（約60分）。

3. ランプ交換用ネジ③（両側とも）を外します。

ネジを外すときは、プロジェクターに手をそえて行ってください。

4. プロジェクターを図の矢印方向に回転させて、プロジェクターが縦になるようにします。

5. ランプカバーのネジをゆるめ、ランプカバーを取り外します。

交換用ランプに同梱の専用ドライバーをご使用ください。

6. ランプカートリッジの3箇所のネジをゆるめます。

交換用ランプに同梱の専用ドライバーをご使用ください。

7. ランプカートリッジの取っ手を起こし、ランプカートリッジを引き抜きます。

8. 新しいランプを、図のように方向を合わせて奥まで差し込みます。

差し込み後、取っ手はランプ側に（手順6イラストの状態になるように）倒してください。

ご注意

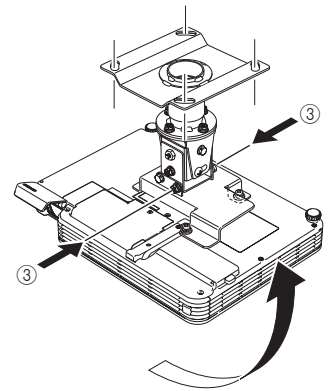
- ランプ（ガラス部分）には、手で触れないようにご注意ください。ランプの破裂、寿命が短くなる原因となります。

9. ランプカートリッジの3箇所のネジを締めます。

交換用ランプに同梱の専用ドライバーをご使用ください。

10. ランプカバーを元の位置に取り付け、ネジを締めます。

交換用ランプに同梱の専用ドライバーをご使用ください。

11. プロジェクターを起こし、ランプ交換用ネジ③（両側とも）を締めます。

12. 「ランプ使用時間の初期化」の操作を行います。

詳しくは、プロジェクターの取扱説明書の「ランプ使用時間の初期化」をご覧ください。

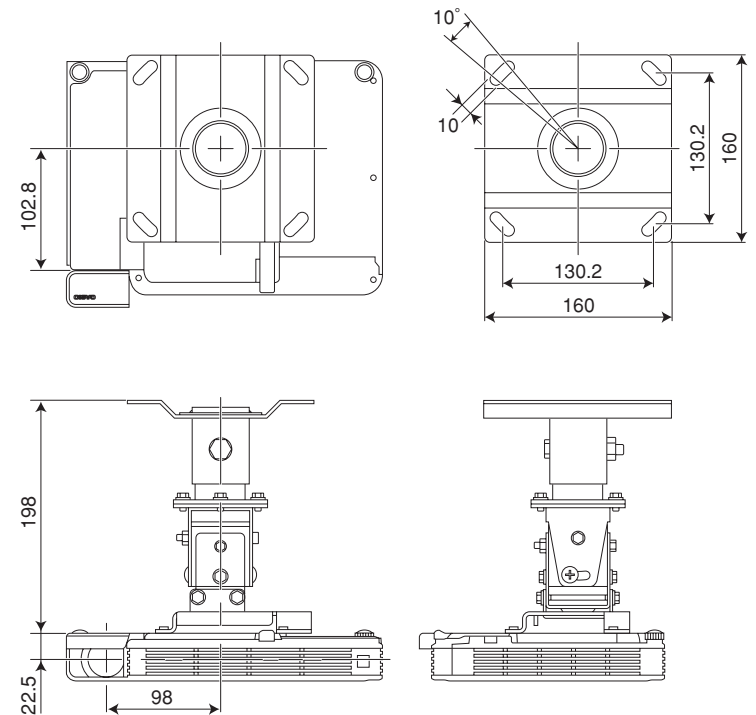
お問い合わせ先

ご不明の点がございましたら、取扱販売店にご連絡ください。

製品仕様

外形寸法　：　幅160 × 奥行160 × 高さ198 mm
質量　：　約2 Kg

寸法図

（単位mm）

カシオ計算機株式会社

〒151-8543　東京都渋谷区本町1-6-2

Printed in Japan
再生紙を使用しています。
MA0706-A